

メルシーますみ 十二月
「ポインセチア」コンサート

(オカリナ演奏)

① エトピリカ

② 地上の星



七つの子 (大正十年)

作詞・野口雨情 作曲・本居長世

鳥(からす) なぜ啼(なく)の

鳥は山に

可愛(かわい)い七つの子があるからよ

可愛(かわい)い 可愛(かわい)いと

鳥は啼(なく)の

可愛い 可愛いと 啼(なく)んだよ



山の古巢(ふるす)へ

いつて見て 御覧(ごらん)

丸い眼をした いい子だよ



村祭り (明治四十五年)

作詞・不詳 作曲・南能衛

村の鎮守(ちんじゅ)の 神様の

今日はめでたい 御祭日(おまつりび)

ドンドンヒヤララ ドンヒヤララ

ドンドンヒヤララ ドンヒヤララ

朝から聞こえる 笛太鼓

年も豊年満作(ほうねんまんさく)で

村は総出(そうで)の 大祭(おまつり)

ドンドンヒヤララ ドンヒヤララ

ドンドンヒヤララ ドンヒヤララ

夜まで賑(にぎ)わう 宮の森



故郷の空 (明治二十一年)

作詞・大和田建樹 作曲・スコットランド民謡

夕空はれて あきかぜふき

つきかげ落ちて 鈴虫なく

おもえば遠し 故郷のそら

ああ わが父母 いかにおわす

すみゆく水に 秋萩たれ

玉なす露は すすきにみつ

おもえば似たり 故郷の野辺

ああ わが兄弟(はらから) たれと遊ぶ



草津節 (大正七年)

作詞・平井晩村

草津よいとこ 一度はお出で

(アドッコイシヨ)

お湯の中にも (コーリヤ)

花が咲くヨ (チョイナ チョイナ)

草津よいとこ 白根の麓 (アドッコイシヨ)

暑さ知らずの (コーリヤ)

風が吹く (チョイナ チョイナ)

草津よいとこ 里への土産 (アドッコイシヨ)

袖に湯花の (コーリヤ)

香が残る (チョイナ チョイナ)



故郷 (ふるさと) (大正三年)

作詞・高野辰之 作曲・岡野貞一

兔(うさぎ) 追いし かの山

小鮒(こぶな) 釣りし かの川

夢は今も めぐりて、

忘れがたき 故郷(ふるさと)

如何(いか)に在(いま)す 父母

恙(つつが)なしや 友がき

雨に風に つけても

思い出(い)ずる 故郷

(最後二行 繰り返し)

